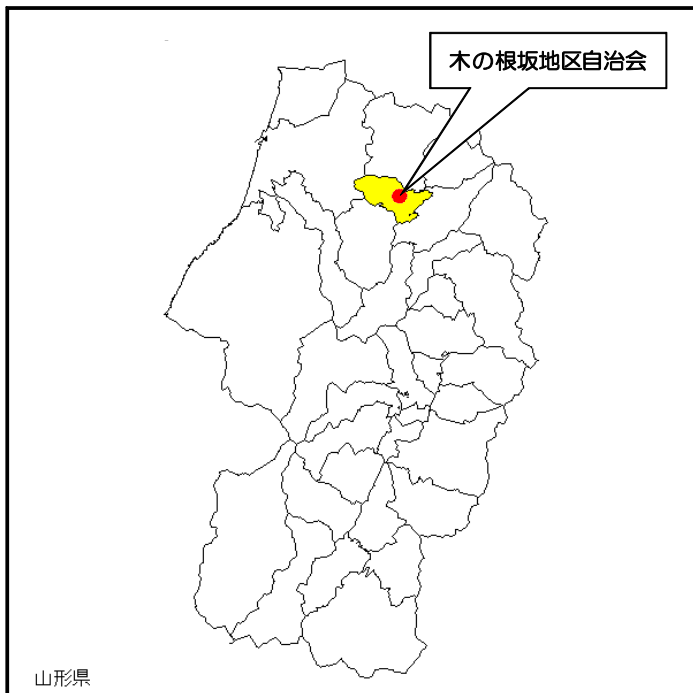


平成21年度農林水産大臣賞

『木の根坂地区自治会』(山形県鮭川村)

【位置】



【むらづくりの経緯・動機等】

○木の根坂地区は、山形県の北部、鮭川村の北西部の山間部に位置し、昔ながらの道路が続く奥にある集落である。

○本地区では、平成15年に地域の拠点であった小学校分校が休校となったため、地区住民が「廃校になる分校との関わりを持ちたい」「いつまでもここに住み続けたい」との思いから、旧分校を基点とした村づくりに向けての話し合いが行われた。

【推進体制】

○自治会(11戸)では、平成19年に交流拠点となる「みやまの里木の根坂」を開設し、代表を中心とし、全ての地区住民の協力のもとで地域活動を実施している。○また、自治会と重複する中山間地域等直接支払「木の根坂地区農地組合」と連携し、各種の活性化に関する取組活動を実施している。

【地区の概要】

項目	内容
規模	集落 (1集落)
性格	地縁的な集団
農家率 (内訳)	82 % 総世帯数 11 戸 農家数 9 戸
販売農家数 (内訳)	7 戸 専業農家 0 戸 Ⅰ種農家 2 戸 Ⅱ種農家 5 戸
主要作物 (作付面積)	水稻 1,330 ha ばら - ha 豚 - ha
※ 主要作物は、鮭川村のデータ	



【生産面への寄与状況】

○農業生産面では、転作田での山菜栽培やきのこ栽培に取り組んでおり、その農林産物は、食品加工業者を通じて市場から高評価を得ている。○また、宿泊者や来客者への土産品等の素材作物として、山菜実証ほ場を設置し、フキ、ウド等を栽培、更に「みやまの里木の根坂」で提供するそばも地域内の転作田で栽培している。

【生活・環境整備面への寄与状況】

○生活・環境整備面では、交流拠点となる「みやまの里木の根坂」を核とし、山菜まつり、原木ナメコまつりや新そばまつりの開催や、地元食材を使った季節ごとの各家庭料理の試食会を開催し、来客者へ提供する料理のレベルアップのための活動を行っている。

○また、地区の魅力を見つめ直すため地域資源マップの作成や、さらには、様々な農林業体験メニューの提供など、生産者・流通業者・消費者が一体となり、地域資源を生かした都市農村交流などによる活性化活動に取り組んでいる。

